



いのはなカルチャーコレクション Collab Act Project

そら 天仰ぐ花 ～天女つれづれ語り～

朗読・ダンス・音楽による創作舞台

「天仰ぐ花～天女つれづれ語り～」は、千葉に伝わる羽衣伝承を題材とし、当財団と千葉明德短期大学の教員と学生、そして一般から募集した県民の三者が協働で制作をした創作舞台です。

11月から行われた、5回に渡るワークショップには、幅広い年代から集まった11名の参加者と、千葉明德短期大学の教員及び学生が参加しました。パート別に分かれ、話し合いを重ねながら、今回1度きりの創作舞台を作り上げることができました。



また今回の舞台は、語り部としての「朗読」、心情や情景を表現する「音楽」、天女の心の動きを身体で表現する「ダンス」によるコラボレーションで行われ、「人」だけでなく「表現方法」もコラボレーションするという新しい形のアート創作舞台となりました。

本番では、練習の成果を存分に発揮し、多くのお客様に楽しんでいただくことができました。お客様からは、「話が素晴らしく創作の喜びを感じられた」「言葉・身体・音の表現がとても素敵でした。言葉と身体が共鳴しているようでした。」など、多くのご感想をいただきました。



【出演者コメント(明德短期大学学生)】

- ・緊張よりも楽しさが上回るくらい最高でした。
- ・終わったあとは感動して涙が出そうになりました。
- ・地域の様々な年齢の方々とも関わ合いながら1つの舞台を作ることができた喜びは計り知れません。

【出演者コメント(一般参加)】

- ・大学生との時間がとても有意義だった。
- ・新しいことにチャレンジして達成感を得られました。
- ・緊張しましたが、舞台での時間はとても楽しかったです。
- ・毎週金曜日が練習日だったので金曜日がとても楽しみでした！

今回の公演は千葉明德短期大学の皆様やご参加いただいた県民の皆様の御協力がなければ成功することはありませんでした。今後も様々な“Collab”を実践し、観るだけでなく参加することができる公演で地域を元気にしていくことができればと思います。

また千葉県文化会館では、これからも平日に小ホールを活用する取り組みとして、今回のような平日開催の事業を企画し、気軽に立ち寄ることができるホールを目指したいと思います。



【公演名】

いのはなカルチャーコレクション
Collab Act Project
天仰ぐ花～天女つれづれ語り～
朗読・ダンス・音楽による創作舞台

【公演日時・会場】

2016年12月2日(金)
14:00 開演
千葉県文化会館 小ホール

【出演】

高森智子(原案・朗読)
田中葵(振付・演出・ダンス)
明石現(作曲・音楽指導・11弦ギター)
千葉明德短期大学学生
ワークショップ受講者

【演目】

第一部
花・空・風
～言葉・身体・音楽の共鳴～

第二部
天仰ぐ花
～天女つれづれ語り～

【主催】

公益財団法人千葉県文化振興財団

【制作協力】

千葉明德短期大学

【後援】

千葉県

【入場料】

全席自由 500円

【入場者数】

153名

Collab Act Project とは！？

千葉の昔話を題材とし、言葉や身体、音楽を媒体として公演を行うプロジェクトです。